

西日本鉄道では、所蔵するさまざまな資料を「にしてつWebミュージアム」としてインターネット上で公開しています。このコーナーではサイトのみどころをご紹介します。

にしてつWebミュージアム

検索 🔍



西鉄運輸倉庫風景

1970年代の流通革命を受けて、西鉄運輸では包装・保管・荷受・輸送など総合物流にかかる一連業務を担い受注を拡大した。写真は倉庫風景。

1972(昭和47)年頃 所蔵:西日本鉄道(株)



天神地区共同配送車

激化する物流業界の競争のなか、西鉄運輸は昭和56年には西鉄不動産と合併し西鉄運輸不動産となって企業体質強化を図り、昭和58年3月新たに西鉄運輸不動産の100%子会社の西鉄運輸が設立された。写真は昭和59年11月にスタートした天神地区共同配送業務。

1984(昭和59)年頃 所蔵:西日本鉄道(株)

📄 <http://www.nishitetsu.co.jp/museum/>

西鉄運輸の歴史～

1958年から68年にかけて 日本有数の路線トラック網を形成

西鉄グループのトラック運送事業は1958(昭和33)年に日本高速運輸、翌59(昭和34)年に西鉄高速運輸が誕生して以降、系列化と統合を繰り返し、1964(昭和39)年10月には両社を統合して福岡市に本社を持つ西鉄高速運輸(通称:西鉄運輸)となり、長崎から名古屋まで1,100kmの連絡路線網が完成しました。さらに1968(昭和43)年6月には、系列化した静岡市の日本急送を西鉄運輸と改称し、翌69(昭和44)年9月に西鉄高速運輸が西鉄運輸を合併して、3,900kmにわたる日本有数の運輸企業となりました。今回は西鉄運輸の歴史の一端を記録写真でご紹介します。



西鉄運輸の集配車

昭和39年10月に誕生した西鉄高速運輸(通称:西鉄運輸)では当時、長距離用には大型トラック、近距離の集配用には小型三輪トラックが活躍した。

1965(昭和40)年頃 所蔵:西日本鉄道(株)

福岡ビル展示の
ごあんない
(福岡ビル1階北側)

●2018年6月度テーマは

「西鉄運輸の歴史～1958年から68年にかけて
日本有数の路線トラック網を形成」です。

📍 西鉄エージェンシー 📞 092-781-1163(平日9:30～18:00)